

## 令和元年度 事業報告書

特定非営利活動法人 KHJ 全国ひきこもり家族会連合会

## 1 事業の成果

令和元年の川崎市と練馬区での事件発生後、社会的に孤立せざるをえない本人や家族の姿が浮き彫りとなった。国や行政も、全世代に渡るひきこもり施策への強化に向けて、家族本人の声を取り入れながら、中高年のひきこもりや、家族丸ごと支援、安心できる居場所への社会的理解が飛躍的に進んだ年となった。内閣府就職氷河期世代プラットフォームへの出席をはじめ、制度の狭間にあるひきこもり支援に対する理解促進のために、下記事業を柱に実施した。

①居場所に関する調査研究事業（厚労省社会福祉推進事業） 「地域共生を目指すひきこもりの居場所づくりの調査研究事業」（ひきセン、自立相談窓口への設置状況、全国27カ所の居場所づくり事例集、手引書づくり、札幌、兵庫、東京での居場所運営研修会など）

②一般情報誌「たびだち」出版事業：令和元年8月より、「たびだち」をリニューアル創刊し、当事者団体として本人家族の生の声を発信し、広くひきこもりへの社会的理解、各地の先駆的な実践例を発信した。読者対象は、家族や情報を求める支援関係者を主な対象とした。（民生児童委員、教育、生活困窮者自立支援員、就労支援事業者、地域包括支援センター等）

③支援者向け研修事業：全国5ブロックにて「ひきこもり問題の理解促進と支援力向上のための研修会」を実施。3月開催予定の実践編はコロナ禍で延期となったため全5回の開催となった。

④「KHJ 全国大会 in 北海道」開催：「ひきこもり者が生きる力を育む地域共生社会にむけて」をテーマに北海道（札幌市）で開催。2日間で、当事者、家族、支援者、のべ404名が参加した。

⑤講師派遣事業：全国の自治体や社協、教育機関等、全国44カ所から、から、ひきこもりへの理解促進のために、講演会、研修会への派遣依頼を受け、当会の有識者や支援者や家族経験者による講師派遣が行われた。

⑥ピアサポーター養成研修・フォローアップ研修：家族会全体の活性化や交流に向けたピアサポーター養成研修及びフォローアップ研修が、関東及び中四国ブロックで行われ、76名が参加。59名が新たに認定された。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 22,252 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
(1) 当該家族のメンタルヘルスケア事業	①月例会、家族会の指導、助言 ②学習会全国展開促進、講師派遣 ③親・兄弟姉妹の相談、カウンセリング	毎月数回ずつ	各支部の公的会館事務所等	それぞれ約10人	会員と新規参加者	延べ約4,000家族 延べ150人	473

(2) 中間的支援事業	①各家族会での居場所支援 ②居場所創出促進のための自治体との連携づくり ③多様な生き方・働き方についての研究支援 ④中間施設との連携及び支援 ⑤ボランティア、社会参加支援	本部及び各支部で週2～3回から月に1回まで、定期的開催	本部及び各支部の指定された会場	約200人	会員と希望当事者	延べ約4,400人	392
(3) ピアサポート事業	①ピアサポーターのニーズ調査 ②ピアサポーター養成研修 ③ピアサポーター実践活動	4月～12月	本部及び各支部	約60人	会員及び希望家族、当事者	延べ約360人	95
(4) 研修、セミナー、講演等の開催事業	①全国大会 in 北海道 ②全国支部長会議 ③支援者向け研修 ④社会不安障害(SAD)勉強会	10月12日～13日 随時	北海道全国5ブロック各支部	110人	会員、関係者、支援者、専門家	760人	2,051
(5) 全国の支部活動の支援等	①全国各都道府県の支部地区会(月例会等)で講演、相談、指導等 ②支部長合同研修(支部体制強化、ノウハウ、情報共有化)	年度通期 毎月1回	各支部 東京	192人	会員及び希望家族 支部長	4,000家族	191
(6) 機関誌、ホームページ等の発刊発送事業	①機関誌を全国情報紙として刷新(発刊)及び発送 ②ホームページ、Facebook更新管理 ③広報促進	機関紙季刊、随時	本部	1人～5人	会員と当該家族	4,000家族 国内外不特定多数	2,898
(7) メディア対応事業	①各種メディア(国内外の新聞、TV、雑誌等)の取材、寄稿 ②行政担当所管、保健所、民生委員等への広報促進	随時	本部 各支部	5人	一般社会 行政	国内外不特定多数	178
(8) 調査研究事業	地域共生を目指すひきこもりの居場所づくりの調査研究事業	6月～翌年3月	本部・宮崎大学・各支部	20人	会員と当該家族、行政	調査協力の約500人	52
(9) 講演、講師派遣、執筆事業	行政自治体社協等への講演会の講師派遣	随時	関係機関	5人	会員と全国の当該家族、行政、支援関係者	全国不特定多数	2,494
(10) 出版事業	ひきこもりに関する出版物・ガイドブック DVD 発行と頒布	随時	本部	約10人	会員と全国の当該家族、行政、支援関係者	全国不特定多数	725

<p>(11) 当該関連 連受託・委託 事業</p>	<p>[ファイザー製薬]ひきこもりサポーター養成研修及び実践活動に関する研究と普及事業 【厚生労働省社会福祉推進事業】地域共生を目指すひきこもりの居場所づくりの調査研究事業</p>	<p>随時</p>	<p>本部及び各支部</p>	<p>約 1000 人</p>	<p>会員と全国の当該家族、行政、支援関係者</p>	<p>全国不特定多数</p>	<p>12,264</p>
<p>(12) 地域共生社会の推進事業</p>	<p>①家族や本人へのメンタルヘルスケア及び偏見是正と社会的理解の呼びかけ ②議員や関係省庁（厚労省、内閣府等）との官民協働 ③地域社会資源、関係諸機関との連携</p>	<p>随時</p>	<p>各支部など</p>	<p>全国の役員約 300 人</p>	<p>会員や社会全体</p>	<p>全国不特定多数</p>	<p>440</p>